

恒春半島

王爺とレジャー体験 観光ガイド

恒春半島には大鵬湾国家風景区・四重溪温泉エリア・恒春古城・墾丁国家森林遊楽区・墾丁国家公園・佳楽水風景区など景勝地が多数あります。変化に富んだ地形と美しい自然景観により、優美な観光スポットが数多く創り出されています。皆さまのお越しを心よりお待ちしております！

大鵬湾国家風景区

風景区の範囲には大鵬湾と小琉球が含まれます。大鵬湾国家風景区には台湾最大の河口ラグーン、マングローブ、塩水人工湿地、第二次世界大戦遺跡、全国唯一の跳開橋、国際サーキットなどがあります。小琉球風景区は台湾で最も交通が便利な離島であり、しかも台湾で唯一のサンゴ礁でできた島です。アオウミガメが棲息しているほか、入り組んだ浅瀬をもちます。環境に優しい電動バイクを推進しているモデルアイランドでもあります。

大鵬湾地域

東港鎮と林邊郷の境に位置し、広々とした水面は水上レジャーに適しています。ここではヨットやボート、シーヤックなどさまざまなアクティビティが楽しめます。また、遊覧船に乗り、牡蠣島に上陸し、採りたての新鮮な牡蠣を味わうこともできます。かつて牡蠣産が広がっていた頃の歴史に耳を傾けるのもよいでしょう。

鵬湾跨海大橋

南台湾における新しいランドマークです。大鵬湾の出口に位置し、台湾初の跳開橋で船舶の入港が可能です。全長579メートル、橋の幅は40メートル、跳開度は75度にも達し、壮観な眺めとなっています。特に休日午後後の跳開ショーや夜間のライトアップはおすすめです。

デザイン：三方向性デザイン。正面は伝統の鳥である大鵬の嘴、側面は帆船の帆、背面はアルファベットAを象っており、帆船で海洋を表しています。

注意：跳開ショー時は交通が規制されます。車を橋桁の駐車場に停めてから橋の上には上らなければなりません。早めに場所を確保しましょう。また、安全のため、風が強い場合は橋が開かないこともあります。特に台風の際は大鵬湾管理処にご確認ください。

青洲シーサイドレジャーエリア

鵬湾跨海大橋の隣に位置します。ここではきめ細かい黒砂のビーチで遊を楽しんだり、4輪バギーに乗って砂浜を駆け回ったり、水上バイクを体験したりすることができます。また、優雅な雰囲気の「631カフェ」ではコーヒーを飲みながら鵬湾跨海大橋の跳開ショーを眺められます。

人工湿地

人工湿地は主に入り江の水質を浄化する役割を担っています。大鵬湾水域では大潭、鵬村、右岸、左岸、崎峰マングローブ生態公園、といった7箇所に湿地があります。総面積は50ヘクタールを超え、陸海の緩衝帯となっています。動物の住み処でもあり、環境教育を行うのに最適な自然の教室です。



小琉球花籃

大鵬湾ビジターセンター

当ビジターセンターは自然と人工生態資源に恵まれています。大鵬湾について深く理解された方は、マルチメディア・フリーフィンギン・ホールで観光フィルムを鑑賞しましょう。当エリアの豊富な自然資源やレジャー情報、人文歴史を紹介したフィルムを鑑賞することで、大鵬湾の豊富なレジャー資源について理解することができます。ビジターセンターにブックシェアリングのサービスもあり、本好きの人たちと一緒に読書の喜びを分かち合うことができます。そのほか、銅板印刷や記念スタンプコーナーもあります。お子さまや行楽客の皆様は、イラストを描いて拓本したり、記念スタンプを押したりする喜びを味わえます。ぜひ大鵬湾ビジターセンターに休息にお越しください。如性と感性を満たす空間となっています。

- 旅行に間に合わせ、飲み物と食事のサービスがあります。
● 住所：屏東東港鎮大鵬里大潭路169号
● 時間：09:00-17:30



大鵬湾の王爺 大鵬湾ビジターセンター

- ライトアップ：時間：夏季：19:00-22:00 冬季：18:00-21:00
● 跳開ライブ：時間：休日・夏季：17:00 冬季：16:00
● 時間帯：約16分

大鵬湾国際レジャー特区

ここは元々は軍事関係の駐屯所でした。2003年に大鵬湾管理処に移管され、観光発展のために利用されるようになりました。現在も開発途中であり、国内には水泳レジャーエリア、サーキット、東方リゾートホテル、飛行機観覧テラスなどが設けられています。将来は国際的な水泳リゾートセンターになるように計画されています。

入り江サイクリング道路

全長約12キロ。独立したサイクリング道路で、スポーツにもっとも最適です。道沿いには漁村やマングローブ湿地帯、夕日、ヨット、ラグーン湖などを見ることができます。大鵬湾を満喫するには自転車での回るのがベストな選択と言えます。

小琉球ビジターセンター

景観テラスでは観光情報を提供しています。ここではカフェも併設されており、コーヒーを飲みながら美しい海を一望できます。
● 住所：屏東東港鎮南長路204号
● 開館時間：平日08:00-18:30

海鮮ストリート

一歩向いの農産市場(夕方から開く市場)で、新鮮な魚介類が知られています。生きたエビや蟹、サザエ、貝、魚など何となくあります。新鮮で値段も手頃なため、グルメたちに愛されています。その場で料理してくれる店もあり、自分のお目で食材を選び、お好みの調理法を指定することができます。ぜひ味わってください。
● 利用時間：11:00-19:00

東港漁業文化展示館

館内では百年にわたる黒マズクや油魚子(パラムツの卵)、カジキなどの漁業や漁漁に関する記録や方法が詳しく紹介されています。また、「節王平安祭典」や東港漁船の発展、建造物の特色なども歴史に沿って紹介しており、東港文化を知らるのに最適な場所です。
● 開館時間：10:00-17:00 (月曜日休館)

東港漁漁産品直売センター

東港観光復興には海鮮レストランが多数集まっているため、「東港海鮮ストリート」と呼ばれています。行楽客だけでなく、地元の人たちにも人気のスポットで、「海鮮料理を食べながらのこと」と評判です。林邊街17号の中山路南側にある海鮮レストランでは主に東港より水揚げされた魚介類と大鵬湾やその沿岸地域で獲れた魚介類を用いています。新鮮かつ値段も手頃です。

小琉球

元々は「沙瑠球」と呼ばれていました。東港より船に乗って約30分到着。台湾で唯一のサンゴ礁でできた島です。冬季は東北節風の影響を受けません。島内には数多くの民宿があり、四季を通じてリゾートに過ごせます。小琉球の美は沿岸の素晴らしい風景だけではなく、充実した水上アクティビティや干潮時に見られる浅瀬の豊かな自然生態、そびえ立つ小琉球の魅力となっています。有名なものには花籃岩や烏鼻頭、美人洞、厚石襪などがあり、いずれも海や波、風が作り出した自然の傑作です。これら奇特地貌も小琉球の特色です。

墾丁国家公園

台湾最初の国家公園(日本の国立公園に相当)で、恒春半島の最南端に位置します。三面を海に囲まれ、陸と海を有する国家公園です。この地域は台湾本島で唯一の熱帯地域であり、年間を通じて春のような気候となっています。生態の保育研究や環境教育など、自然博物館としての役割ももっています。それだけでなく、台湾唯一のリゾート地でもあります。

関山で夕日観賞

恒春八景の一つ、関山は又の名を「高山巖」と言います。景観道路に沿って上っていくと、突き当りに福德正神を祀った「高山巖寺」があります。ここからは美しい景色を眺望できます。さらに、寺の脇にある小道を登っていくと、島の形(別名「福龍龜」)をした岩にたどり着きます。夕方までには、関山の美しい夕日を堪能することを勧めます。

龍巒潭

「龍潭秋影」は恒春八景の一つです。毎年9月から翌年3月まで、渡り鳥の群れがここに集まるため、恒春半島における有名な野鳥観察スポットとなっています。龍巒潭は台湾初の野鳥の生態をテーマにした展示館です。

龍坑自然生態保護区

エリア全体が隆起したサンゴ礁で構成されています。荒々しく原始的な地形で知られています。参観人数を制限しており、一日200名しか入場できません。事前に予約をしなければ入場できない場合があります。

墾丁青年活動中心・青蛙石

三合院や四合院、三落院、祠堂、客棧(旅館)など、閩南式の伝統建築の様式を探り入れています。青蛙石は墾丁青年活動センターそばに位置し、有名な観光スポットの一つです。センターから海辺に向かってしばらく歩くと着きます。

船帆石

遠くから見ると「船帆(ヨット)」のような形をしているため、このように呼ばれています。近くからは元アメリカ大統領の「ニクソン」にも見えるため、「ニクソン頭」とも呼ばれています。



南仁山生態保護区

南仁山管理センターから南仁湖畔までは約8.6キロで、全エリアを貫く森林歩道があります。歩くには向かいます。ここでは異なる林層の美しさを見ることができ、歩道終点からは広大な草原と南仁山の全容が目に入ります。心身爽快になるはずです。

猫鼻頭公園

園内にあるサンゴの巨石は海にうずくまる猫のような形をしています。地元民たちは海に突き出した岬を「鼻」または「鼻頭」と呼ぶため、ここは「猫鼻頭」という名前が付けられました。園内を歩いていると、海蝕地、海蝕崖、海蝕溝など波が削り出した雄大な自然地形を数多く見ることができます。

墾丁国家公園管理処ビジターセンター

内容豊富な展示資料や解説ボード、ビデオ紹介、観光小冊子などを提供しています。(行楽客の方でエリア内での生物および人文的な特色を理解するのに役立つ場所です)
● 住所：屏東東恒春鎮墾丁路596号
● 開館時間：08:00-17:00 (大晦日休館のほか、年中無休)

社頂自然公園

社頂自然公園は墾丁森林遊楽区の隣りに位置し、面積は128.7ヘクタール。岩石上に生えた樹木は東北季節風に吹きつけられ、自然と盆栽のようになっています。園内には数多くの動植物や石灰岩穴などがあり、見晴しも良好です。東側には梅花鹿(ハナジカ)飼育エリアもあります。毎年9、10月頃はハイタカやサシバなど猛禽類がここへ飛んできます。タカ観察には最高のスポットです。

鵝鑾鼻公園

台湾本島の最南端にある岬、リジアン海峡と太平洋の交差点に位置し、広く開けた景色に魅了されます。国内外に名を馳せた灯台は高さ21.4メートル。中には大型二等梁田ガラス玉の電灯が備え付けられています。光度は180万燭光で、30秒に一回回転し、照射距離は20キロワットです。台湾最長の光力を持つ灯台で、「東アジアの光」と賞賛されています。
● 開館時間：11:30-17:30 07:00-17:30 4-10月：06:30-18:30

南湾

恒春半島で最も有名なビーチ。600メートル続く砂浜は白く柔らかな砂質をもち、きれいな藍を輝かした入り江となっています。ビーチリゾートにぴったりの場所です。シャワー室やレストランなども完備しています。タヤサシバ(猛禽類)がここへ飛んできます。タカ観察には最高のスポットです。

サイザル麻工業歴史展示区

恒春麻場は1913年に設けられ、サイザル麻の栽培およびロープ加工の重要な拠点でした。1983年にビニロンロープがその地位を取って代わり、工場は閉鎖となりました。1995年に墾丁国家公園管理処ビジターセンターにより工場跡に残されていた設備などが再整備され、「サイザル麻工業歴史展示区」が設けられました。こうしての灯火が再び点かされたのです。

畜産試験所

正式名は「行政院農業委員会畜産試験所恒春分所」と言います。墾丁派出所の斜め前に位置し、台湾初の試験管牛誕生の地でもあります。冷凍ステーキやビーフジャーキー、牛乳を産出することで知られています。一般公開はされていませんが販売所があります。

砂島貝殻砂展示館

貝殻砂は貝殻やサンゴ、有孔虫からできています。展示館内には貝殻砂に実際に触れられるスポットもあります。展示館そばに位置する砂島ビーチは墾丁国家公園内で最も美しくきれいな砂浜と言われています。しかし、「生態保護地」に指定されているため、旅行者の立ち入りは禁止されています。貝殻砂は展示館内だけで体験できません。

大尖石山

墾丁国家公園のランドマークです。墾丁ではどこからでも目にすることができ、また、見る場所によって異なる風貌をしています。山すそには墾丁牧場があります。馬や牛、山羊が群をなし、放牧されています。まるでアメリカ西部の原野のようです。



砂島 サイザル麻工業歴史展示区

砂島貝殻砂展示館

貝殻砂は貝殻やサンゴ、有孔虫からできています。展示館内には貝殻砂に実際に触れられるスポットもあります。展示館そばに位置する砂島ビーチは墾丁国家公園内で最も美しくきれいな砂浜と言われています。しかし、「生態保護地」に指定されているため、旅行者の立ち入りは禁止されています。貝殻砂は展示館内だけで体験できません。

大尖石山

墾丁国家公園のランドマークです。墾丁ではどこからでも目にすることができ、また、見る場所によって異なる風貌をしています。山すそには墾丁牧場があります。馬や牛、山羊が群をなし、放牧されています。まるでアメリカ西部の原野のようです。

四重溪温泉エリア

屏東県車城郷内に位置する温泉。アルカリ炭酸泉に属し、陽明山温泉、北投温泉、関子温泉と並び、「台湾四大温泉の一つ」と言われています。四重溪温泉は温かきことができるほか、飲用も可能。さらやかな無色透明な湯で、非常に良好な泉質です。湯量も豊富で、ミネラルを多く含み、血循環を促進します。

石門古戦場

石門は自然が削り上げた峭壁です。この古戦場は「牡丹社事件」で知られています。清朝末期、日本人と当地の原住民族はここで激しい戦いを交わしました。山頂には過去の出来事を用いる記念碑が建てられています。

福安宮

車城郷に位置する寺です。雄大なつやま輝く外観を誇り、土地神を祀る台湾最大の寺です。寺廟の中にある大型の金戸は紙幣計算機のように、置かれた金紙の束が一枚ずつ順に扉の中に吸い込まれて燃やされます。その様子は誰もが驚かされること知られています。

旭海大草原

牡蠣郷沿海村の山頂に位置し、太平洋に面しています。日の出を見るのに絶好の場所です。山を下ったところにある牡丹湾は潮干狩りに最適な場所です。東北季節風が激しく吹き付けたため、樹木は伸びず、草原と低い樹木から構成されています。風に背を向け一帯のみに高木な樹木が密集しています。草原は牛によって穴だらけにされており、荒野の雰囲気を醸し出しています。

牡丹ダム

牡蠣郷における重要な観光スポットです。屏東県最大のダムであり、東港から南の恒春半島地区までの人々に生活用水を供給しています。周辺の景色は美しく、環状道路からは雄大な放水風景が見られ、ダムに登ると石門村の全景を一望できます。

東源森林遊楽区

東源森林遊楽区は牡丹郷東源村の北側に位置します。美しい東源湖(泣き湖)は鬱蒼とした高大なマホガニーの森林が広がり、野生のジンジャー、フラーや水社柳なども密集する湿地生態エリアです。ネイチャー・ツアーに最適なスポットと言えます。詩や絵画のような美しさを誇る東源湖には、白い野生のジンジャー、フラーが一面に咲き誇り、まるで童話の世界に身を置いたかのようなのです。



牡丹ダム 石門古戦場

佳楽水風景区

台26号線の終点に位置し、元々は「佳落水」と呼ばれていた。台湾語で「高い所から水が落下する」という意味です。1975年に放牧経緯大統領により「佳楽水」と命名され、名前を改めました。ここは大自然の地理教室で、波や強風によって浸食された奇岩地形がいたるところで見られます。

● 時間：07:00-17:00

港口村

港口村は満州郷に隣接する際の玄関口です。省道台26号線と県道200甲線の交差点に位置します。村では恒春三宝の一つである「港口茶」が生産されています。港口つり橋は港口口にあり、港口村で最も目立つランドマークです。

九湖大砂漠

恒春半島の砂浜は台湾一の規模を誇り、しかも、完璧な状態を維持しています。特に九湖大砂漠と隣り合わせた港仔大砂漠は最も代表的な砂丘です。



七孔滝

七孔滝は屏東東港満州郷永靖村の北谷に位置します。渓谷へ入っていくと、大小さまざまな石が見られます。両岸は濃い緑地に覆われ、量も生い茂り、めずらしい原始的風景となっています。地元の人々の話によると、「孔」とは滝によってできた滝壺のことです。七孔といえは七つの滝壺があり、滝が七分に分かれているということです。

白榕園

ここはアンリ監督が映画「ライオン・オブ・バイタル」と漂流した227日」を撮影した場所で、主人公のPIが漂流し流れ着いた神秘的な島です。満州港口林業試験所恒春分所港口作業場内に位置し、一本の木が林を削り上げています。800坪程度の広さを覆っており、気根は三、四百にも達します。壯麗かつ雄大な景色で、地元の人々からは「港口公園」と呼ばれています。作業場内には他にも古木の南洋杉が天をつくように聳えています。緑溢れる壮大な景観で、原始林のほかにも熱帯雨林が生育しています。(ここは林業試験所恒春分所用地のため、一般公開はされていません。白榕園の景観を実際に体験された方は、墾丁国家森林遊楽区内の白榕園を訪れましょう)

恒春古城

恒春はその昔、「瑞峰」、または「瑞峰」と呼ばれていた。清朝時代に「牡丹社事件」が起き、その後、沈葆楨の意見に従って「鼻」が設けられ、築城され、「恒春」と名を改めました。ここは台湾で保存が最も良好な古城で、国家第二級古跡に指定されており、濃厚な風情を醸し出しています。現在も東・西・南・北の四つの門が残っており、観光スポットとなっています。西門を起点にぜひ昔を懐かしむ旅へ出かけましょう！伝説の恒春の三怪「蓬山鳥・檳榔・恒春民謡」を探しに出かけましょう。

恒春民謡館

屏東にはこの土地独自の民謡があり、屏東県の重要な無形文化遺産に指定されています。恒春民謡は7種類の曲調があり、「思想起」・「四喜春」・「五孔小調」・「平埔調」・「牛尾秤」・「楓港小調」・「守牛調」の7つで、それぞれに楽器と楽器があります。恒春民謡館を訪れたら濃厚な郷土風情を感じながら代表曲「思想起」を聞いてください。

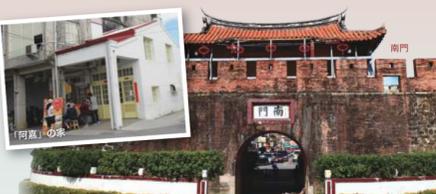
出火

東門より満州方向へ約500メートルほど、道路上に公共の駐車場があります。そのそばの階を下りていくと、地盤から絶えず炎が吹き出るのが見えます。これは周りを柵に囲まれており、「出火」と呼ばれています。暗くなつたらの方が炎が見えやすくなります。



恒春の古い町並み

恒春は100年以上の歴史を有します。城下町にある商店の多くは歴史が古く、街を散策すると昔懐かしい雰囲気に触れます。コミュニティ発展協会の推進により、古い町並みはリニューアルされ、縦は中山路から西門に至る南門路まで、横は福龍路から天后宮に至る中正路まで、すべて赤レンガ歩道が敷き詰められています。ここでは「恒春古城魅力園」と名付けられています。皆さんのお越しをお待ちしています。さらに、ぜひ注意して見てもらいたいの、台湾映画「海境七號」の撮影に使われた「阿貴」の家です。西門にあります。



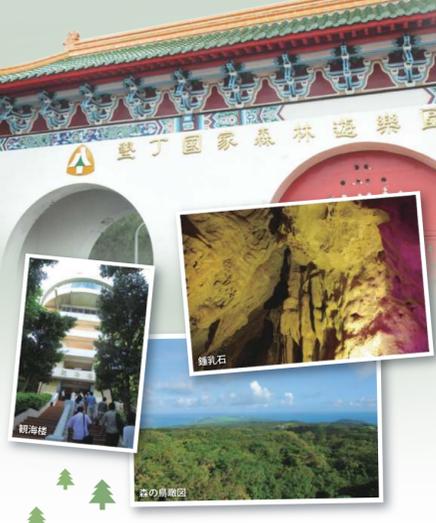
墾丁国家森林遊楽区

台湾で最初の熱帯植物園です。園内では高木階層植物群のほか、熱帯季節風林と熱帯常緑林が生育しています。恒春半島最古の「墾丁石灰岩台」に属し、地殻変動や雨水の浸食によって石灰岩や鍾乳洞が形成されておき、圧巻的な眺めとなっています。エリア内には約千種類以上の熱帯植物が生きています。

ここはその昔、林業試験用地だったため、世界各地の珍しい樹木が試験的に植えられています。熱帯植物は約千種あり、その内の外来種は320種、サボテン類は200種、樹木はその特性によって約10あまりの区域に分けて植えられています。経営の価値が高くなっています！

区域内の景観ポイントは二つのエリアに分けられます。一つ目は豪華巨木、旅客センター、花壇、石筍洞やサボテン温室、サシマオノキ、望海テラス、観海楼、仙洲などです。二つ目は銀葉洞や垂洞、迷宮林、一線天、第一峯、標旗崖などです。全部で15箇所の観光ポイントがあり、墾丁で最も森林浴を楽しめます！

● 時間：08:00-17:00



Taiwan THE HEART OF ASIA

観光案内問い合わせ先

旅行サービス

- 大鵬湾国家風景区管理処 08-8338100
小琉球ビジターセンター 08-8614615
墾丁国家公園管理処ビジターセンター 08-8861321
サイザル麻工業歴史展示区 08-8866520
砂島貝殻砂展示館 08-8851204
墾丁国家森林遊楽区 08-8861211
国立海洋生物博物館 08-8825678
鵝鑾鼻公園 08-8851101
東港鎮公所 08-8324131
恒春鎮公所 08-8898112
滿州郷公所 08-8801105
琉球郷公所 08-8612501
車城郷公所 08-8821001
恒春半島観光産業連盟 08-8880232
屏東県観光協会 08-8883499
小琉球地域観光発展協会 08-8614885
小琉球生態旅遊発展連盟 08-8613750

緊急・救急

- 警察局通報電話 110
救急車 119
安泰医院 08-8329966
輔英医院 08-8323146
恒春省立医院 08-8892704
墾丁国家公園警察隊 08-8861331
墾丁派出所 08-8861039
警察局恒春分局 08-8892075
大鵬湾派出所 08-8338262

交通部觀光局大鵬湾国家風景区管理処 広告
住所：屏東東港鎮大鵬里大潭路169号
電話：08-8338100
201409 デザイン制作：水野彰
本冊子はエディンガズ利用しています